

すべての人々にうるおいを...



地球の教室



はじめに

わたし
私たちJICA(ジャイカ)は、せかいへいわになり、すべて
ひとひとしあわ
の人々が幸せに暮らせるようになるために、せかいじゅう
かつどう
活動をしています。そして、せかいひと
世界の人たちと
いっしょはたら
一緒に働い
ているジャイカ
のにお兄さんや
お姉さんたちが、ちきゅう
地球が抱
えるかだい
課題やとじょうこく
途上国のほんとう
本当のすがた
姿を、みな
皆さんにもし
知って
もらいたいと思
い、このあつ
「集まれ!ちきゅう
地球のきょうしつ
教室」という
さっし
冊子ができあがりました。

このほん
の中には、いませかい
世界がちゅうもく
注目するかんきょう
環境や
しょくりょう
食料などちきゅう
地球規模のきほ
課題や、かだい
アフリカやアジアの
きょうみ
興味深いお話を、
また、とじょうこく
途上国に住むこ
子どもたちの
インタビューなど、
ちきゅう
地球の
みらい
未来を
にな
担うみな
皆さんへの、
た
たくさんのメッセージが詰まっています。

このほん
を読んだみな
さんが、このひろ
広い地球
の、おもしろ
面白いところ、
たの
楽しいところ、
そして、せかい
世界
のなかま
仲間と
いっしょ
一緒に
と
取り組んでい
かなければな
らないところ
をし
知り、
すこ
少しでも
せかい
世界を
みじか
身近に
かん
感じて
もらえれば、
ねが
と願っています。

2010年7月 JICA地球ひろば
しやちょう
所長 かいほら
貝原 たかお
孝雄

目次

P1~4 **学校に行きたい!**

- 子どもの一日比べてみると ●のぞいてみよう世界の学校
- 学校にいけない8つの理由 ●勉強するのは何のため?

P5~8 **アフリカを知ろう!**

- 自然も資源もいっぱい ●ケニアのお話
- シエラレオネのお話 ●マラウィのお話

P9~12 **森林問題を考えよう**

- 比べてみよう世界の森林 ●森林とわたしたちの暮らし
- すごいぞ森林のパワー ●大人になったときに…

P13~16 **中東を知ろう!**

- 中東を見わたしてみよう ●サウジアラビアのお話
- 水問題を考えよう ●日本ができることは?

P17~20 **電気とわたしたち**

- 暮らしの中の電気 ●電気のない村もある
- 電気があると変わる生活 ●ストップ! 電気のむだづかい

P21~24 **出動! 国際緊急援助隊**

- どんな仕事があるの? ●準備完了、さあ出動!
- 隊員の持ち物見せて! ●スマトラ沖大地震・インド洋津波

P25~28 **食卓から世界を考える**

- 世界のごちそうなあに? ●ベトナムの農村生活を見てみよう!
- 農業もいろいろ ●世界を支える日本の食卓

P29~32 **アジア・南太平洋の魅力を発見!**

- モンゴルのお話 ●トンガのお話
- カザフスタンのお話 ●グルジアのお話

P33~36 **健康を守るということ**

- 途上国の健康問題 ●途上国の医療の今
- 予防の取り組み ●健康を守るために

P37 **世界のお正月**

P38~41 **中南米を探検!**

- ポリビアのお話 ●ブラジルに渡った日本人
- バイオディーゼルの話 ●パナマ運河のお話

P42~45 **アジアと日本のつながり**

- 世界遺産を探そう! ●アジアを旅する渡り鳥
- 鳥インフルエンザって? ●「海の道」のお話

P46~49 **世界のためにできること**

- 世界に向ける目 ●NGOって何?
- クラスの中を見てみると ●がんばる日本人



2007年4月5日掲載の記事です

がっこう 学校に行きたい！

こ 子どもの1日比べてみると

世界には百九十あまりの国々がありますが、日本のように発展している国はほんの少し。世界の人口の八割以上が、途上国と呼ばれる国でくらしているといわれています。貧困や環境問題など地球にくらすわたしたちみんなの問題を、いっしょに考えていきましょう。

こんげつ 今月のテーマ
がっこう 学校に行きたい！

1時間目	こ 子どもの1日比べてみると
2時間目	のぞいてみよう世界の学校
3時間目	学校に行けない8つの理由
4時間目	勉強するのは何のため？

パキスタンに住むアフマド・ヤクブくん（十三歳）（右の写真）に、学校でのようすを教えてください。



パキスタン

アフマドくん「イスラム教のお祈りのために、毎朝午前四時に起きるよ。礼拝は一日五回。神さまのいつけを守って、断食の月には、お日さまが出ている間は何も食べられないし、飲めない。子どもは義務じゃないけど、断食した後の食事がおいしいから、ぼくは断食が大好き！

男の子と女の子は別々の学校で勉強するんだ。授業は一コマ三十五分で、毎日九時間目までである。一番好きな授業はウルドゥー語。学校では国語のウルドゥー語の他に、アラビア語や英語の授業もある。数学はちょっと苦手。

休み時間は一日に一回。昼食は学校が終わってから家で食べるんだ。でもおなかのすいちゅうから、休み時間に軽食を食べるんだ。」



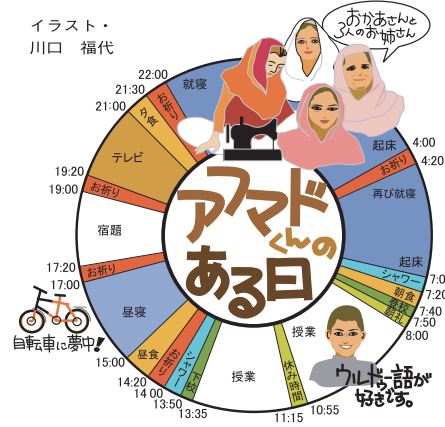
JICA青年海外協力隊事務局発行「クロスロード」をもとに再構成



学校生活を楽しんでいるアフマドくんは、幸運です。ユネスコ（国連教育科学文化機関）によると、世界には学校に行けない子どもが約七千七百万人。パキスタンでも三人に一人が学校に行くことができません。

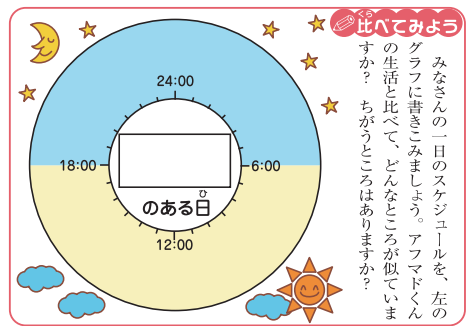
主な理由は、家族にきょうだいが多く学校に行かせるお金がないこと、家族を助けるために働いたり、家事の手伝いをしたりしなければならないことなどがあげられます。また、女の子は勉強をしなくてもよいと考える親もいるのです。

イラスト・川口 福代



アフマドくんの時間割り

	月曜日	火曜日	水曜日	木曜日	金曜日
8:00~ 8:35	ウルドゥー語	ウルドゥー語	ウルドゥー語	ウルドゥー語	ウルドゥー語
8:35~ 9:10	ウルドゥー語	ウルドゥー語	イスラム教	イスラム教	イスラム教
9:10~ 9:45	英語	英語	英語	英語	英語
9:45~ 10:20	英語	英語	英語	英語	社会
10:20~ 10:55	理科	読書	数学	理科	理科
10:55~ 11:15	休み時間(軽食)				
11:15~ 11:50	数学	数学	数学	数学	数学
11:50~ 12:25	コンピュータ	社会	社会	社会	コンピュータ
12:25~ 13:00	理科	理科	アラビア語	コンピュータ	一般教養
13:00~ 13:35	アラビア語	アラビア語	理科	数学	



がっこう い 学校に行きたい！

のぞいてみよう世界の学校

今週は世界のほかの国々の学校ものぞいてみましょう。どんな子どもたちが学んでいるのかな？どんな問題があるのかな？写真を見て、いっしょに考えましょう。

今月のテーマ がっこう い 学校に行きたい！	
1時間目	子どもの1日比べてみると
2時間目	のぞいてみよう世界の学校
3時間目	学校に行けない8つの理由
4時間目	勉強するのは何のため？

家は違う言葉で授業 ブルキナファソ



右の写真のブルキナファソの女の子がノートをとっている文字は、フランス語です。六十ものちがう言葉があるこの国では、昔植民地支配をしていたフランスの言葉がただ一つの共通語。学校では一年生からすべての授業をフランス語で行います。でも、入学するまで、一度もフランス語を使ったことがない子も多いのです。

みなさんの学校で、あしたから外国語しか使えなくなるとしたらどうしますか？この国ではこうした問題が本当に起きていて、授業についていけなくて学校をやめてしまう子もたくさんいます。

ブルキナファソで学校に通える子 10人中約4人

今週はアフリカ、アジア、中央アメリカから1か国ずつの学校を紹介しました。それぞれの国が上の①～⑩のどこにあるかわかるかな？地図帳で答え合わせをしましょう。



全年齢がいっしょに授業 ホンジュラス



右の写真のホンジュラスの小学校の子どもたちを見て、何かおかしいところにお気づきませんか？そう、奥の子どもたちは先生の話の話を聞いているのに、手前の子どもたちは話を聞かず自習をしているようです。

実は、山がちなこの国では村の小学校はとても小さく、児童も一年生から六年生まで合わせて数十人、先生は一人だけという学校が多いのです。先生が、いくつかの学年を同時に教えています。手前の五、六年生の子どもたちは、先生を待っている間、自習をしているのです。

ホンジュラスで学校に通える子 10人中約9人



さまざまな年齢の小学生 アフガニスタン



右の写真の子どもたちは、みんな小学生です。何か気づくことがありますか？そう、なんだかずいぶん大きな子がいますよね。アフガニスタンといえば、2001年にアメリカが当時のタリバン政権を攻撃しましたが、その前から20年以上もの間、戦争に苦しんでいた国なのです。

ですから、この国の小学校では戦争中、学校が閉鎖していて小さなころ学校に行けなかったり、家が貧しくて両親の手伝いをしなければならなかったりと、さまざまな理由で大きくなってから小学校に行く子も多いのです。

アフガニスタンで学校に通える子 10人中約5人 (女の子は10人中約3人)



もっと知りたい！



せいねんかいがいきょうりよくたい きょうしつ 青年海外協力隊が教室に

「ナマステ（こんにちは）」。「あおの布をまとった女性が、東京都荒川区第二瑞光小の六年生の教室に現れました（写真）。青年海外協力隊としてネパールの小学生に算数を教えていた瀬瀬育代さんです。青い布は、ネパールの民族衣装サリーです。写真を見せながら、お話が始まります。ネパールの学校は、電気がなくて室内が暗かったり、小さな教室に四十～五十人の児童がギュッとつめこまれていたり、日本とはかなりちがいます。お話が終わり、クラスみんなからはこんな感想がよせられました。「ネパールの人が一年中食べているというカレーを食べてみたいです」「わたしも将来、何かの形で貧しい国の役に立てたらいいなと思いました」



第二瑞光小（東京）

JICAには、「国際協力出前講座」という、海外での経験がある青年海外協力隊員らを講師として学校に派遣する制度があります。問い合わせは、お近くのJICA国内機関へ。本冊子の最後に国内機関の連絡先がのっています。

がっこうい 学校に行きたい！

がっこうい 学校に行けない8つの理由

かいはつ と じょうこく 開発途上国では、こどもが100人いたらがっこういに行けるこどもはやく にん 約85人。なぜがっこういに行けないこどもがいるのでしょうか？

こんげつ 今月のテーマ
がっこうい 学校に行きたい！

1時間目	子どもの1日比べてみると
2時間目	のぞいてみよう世界の学校
3時間目	学校に行けない8つの理由
4時間目	勉強するのは何のため？

がっこうい 学校に行けないのはなぜ？

理由4 働かなくてはいけない
貧しい家庭の子もたちは、小さなときから路上でくつみがきやたばこ売り、荷物運び、みやげ物売りなどをしているんだ
イラスト・たなかさゆり

理由3
Uganda
撮影地タイ

理由5 戦争にまきこまれてしまった
世界には戦争がたえない。子どもたちは少しでも安全な場所に逃げたり、ときには子ども兵士として戦わされたりすることもある
撮影地リベリア

理由2 学校に通うためのお金がない
授業料、教科書代、制服代など、子どもを学校に通わせるにはお金がかかる
撮影地ウガンダ

理由6 親が学校に行かせてくれない
子どもは学校に行かすべしと考える親もいるし、10歳を過ぎたばかりの女の子が、親からいわれた相手と結婚することもあるんだ
撮影地リベリア

理由8
こうしたさまざまな問題を解決できた子が、やっと学校に通うことができるんだ

理由7 重い病気にかかってしまった
重い病気にかかった子や体が不自由な子のための学校がない。エイズで両親を亡くした子にも奨学金や心のケアなどが必要
撮影地リベリア

理由1
考えてみよう

これまでに紹介してきた世界の国々には、学校に行けない子が多くいましたね。どうして学校に行けないのか、その理由をいっしょに見ていきましょう。理由1、3、8は、写真を見て答えを書きこんでください。

スタート 家

ゴール 学校

理由(1) 学校に行くには山をこえて、谷をこえて……、片道何時間もかけて帰らなければならない
理由(3) 弟や妹の世話をしながら、お父さんが遠くで働いて、お母さんも家の仕事がいそいそ、年上の子どもがおおさないきょうだいのお母さん役をしなければならない
理由(8) 学校に先生がいない 農村地域の学校には先生がなかなか来ることができない。給料がはらえなかったり、先生の住む家を準備できなかったりもする

もっと知りたい！

まんにん がっこうい 七千七百万人が学校に行けない

ユネスコ(国連教育科学文化機関)によると、学校に行けない子どもの数は七千七百万人。でも、入学しても途中でやめてしまう子どもも多く、その数はずっと多いと考えられています。

日本では六歳か七歳になるとみんなが小学校に行くことができますね。でも、途上国の平均では、学校に行ける子どもの割合は男子八七%、女子八二%にとどまっています。中でもアフリカ、南アジア、太平洋の国々に学校に行けない子が特に多くいます。

こうした国々では、女の子は結婚して子どもを産むのが役割なので教育は必要ないという考えが根深いところが多くあります。そのため、学校に通わせてもらえなかったり、卒業する前に学校をやめなくてはならなかったりする女の子が男の子よりもたくさんいます。

がっこうい 学校に行きたい！

べんきょうなん 勉強するのは何のため？

三週にわたって見てきたように、世界には学校に通えることが当たり前でない国々がありますが、夢を持ってがんばっている子どもたちがたくさんいます。みなさんの夢は何ですか？勉強するのは何のためですか？

こんげつ 今月のテーマ	
がっこうい 学校に行きたい！	
1時間目	子どもの1日比べてみると
2時間目	のぞいてみよう世界の学校
3時間目	学校に行けない8つの理由
4時間目	べんきょうなん 勉強するのは何のため？

まな 学ぶことで かなう ゆめ それぞれの夢

柔道の先生になりたい
アラビア語の授業が大好き。字も音もすべてが美しいと思うから。強くなりたいので、放課後は柔道の道場に通っています。将来は柔道の先生になりたいです。



病気の人を助けたい
夢は看護師さんになって、病気の人のために働くこと。の。畑仕事がいそがしい季節は、お手伝いや妹たちの世話があつて学校に通うのが大変。読書が好きなので、ネパール語をがんばっています。



JICA青年海外協力隊事務局発行「クロスロード」をもとに再構成

考えてみよう

みなさんの夢は何ですか？その夢をかなえるためには、今、何をすることが大切だと思いますか？左のスペースに自分の似顔絵と夢をかきこんでみましょう。世界の子どもたちが一人でも多く夢を持って、その夢をかなえられたらいいですね。

世界の国に行きたい
学校へは、両親を亡くした字でもがくらす施設から通っています。夢は、パイロット。そのために算数と理科をがんばっています。世界中の国々を訪れたり、子どもたちを日本に連れていったりしたいです。



将来は算数の先生に
授業のない午前は、おばあちゃんの食堂を手伝ったり、年下の子どもたちの面倒を見たり。授業は算数が好き。むずかしい問題に答えられるとうれしいから。将来は算数の先生になりたいです。

もっと知りたい！



べんきょう ひつよう どうして勉強が必要なの？

学校に行けないと、どんな問題があるのでしょうか。みなさんは、右の文字が読めますか？これはアラビア語で「危険」という意味です。もしあなたがこの意味がわからずに、人がふんだり、さわったりすると爆発する地雷がある地域に入ってしまったら大変ですね。「読む」「書く」「計算する」など、がっこうで身につける力は、生きるために欠かせないので。



世界のすべての子どもたちが学ぶ機会に恵まれるように、JICAをはじめ、世界のさまざまな国や団体の人々が、国際協力活動を行っています。活動の方法はさまざまありますが、大きく分けると次の三つです。

- ①みんなが教育を受けられるようにするための活動 学校のない地域に校舎をつくり、男の子も女の子も公平に教育を受けられるように活動します。教育を受けられないまま大人になってしまった人を助けることも大切です。
- ②教育の質を高める活動 例えば教材をつくって広めたり、先生にも教え方などを学んでもらったりします。
- ③良い教育が将来も続くようにするための活動 教育についての国の方針や計画づくりなどを支援します。